

安全上の注意 人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ず守る必要があることを説明しています

警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
上に乗る / 揺さぶるなど、本来の使い方以外の力を加えないでください。	転倒・破損によるけがや事故の原因となります。
水平で安定した場所に設置してください。	
暖房器具などの火気付近や高温になる場所で使用しないでください。	破損による事故や、火災の原因となります。
注意	誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり、物的損害が発生したりするおそれがある内容を示しています。
破損したものが、たつきのあるもの、変形したものは使用しないでください。破損によるけがや事故の原因となるおそれがあります。	
ボルトやネジがゆるんだまま使用しないでください。破損によるけがや事故の原因となるおそれがあります。 ◇ゆるんでいる部分は締めなおしてご使用ください。	
お客様で修理、改造をしないでください。製品の強度を弱め、破損や事故の原因となるおそれがあります。	
破損したものが、たつきのあるもの、変形したものは使用しないでください。破損によるけがや事故の原因となるおそれがあります。	
ボルトやネジがゆるんだまま使用しないでください。破損によるけがや事故の原因となるおそれがあります。	
組立説明書に基づいて、正しく安全に組立・設置をおこなってください。誤った組み立て方をすると、破損や事故につながるおそれがあります。	
お客様で修理、改造をしないでください。製品の強度を弱め、破損や事故の原因となるおそれがあります。	
指定の部品以外を使用しないでください。破損や事故の原因となるおそれがあります。	
天板の上に高温なもの（熱い飲み物が入ったカップやケトルなど）を直接置かないでください。天板の変色や変形の原因となります。	
水分、油、洗剤などが付着した場合はすみやかに拭き取ってください。腐食やカビ、変色などの劣化の原因となります。	
天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による破損や事故に対する補償はいたしかねます。	
廃棄する際は専門業者へ依頼し、各自治体の取り決めに基づいた処理をおこなってください。	
異常が発生したときは使用を中止し、当社お問合せ窓口へご連絡ください。	

使用上の注意 安全にご使用いただくために下記の事項を必ずお守りください

- この製品は屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- 直射日光や、冷暖房の強風が当たる場所への設置は、紫外線や温度変化による劣化や変形、破損の原因となります。
- ご購入当初は化学物質が発散することがあります。しばらくの間は換気を十分におこなってください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合は、窓を締め切らないようにしてください。（温度 28℃、相対湿度 50% 超が目安です）

お手入れ方法 長くお使いいただくため下記の事項をお守りください

乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。汚れのひどいときには薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤が残らないように水拭きをしたあと乾いた柔らかい布で乾拭きし、水分を拭き取ってください。家具用クリーナーをご使用の際は、その使用説明書をお読みの上ご使用ください。シンナー、アルコール、ワックス類は表面を傷めますので使用しないでください。

廃棄時の注意

- 廃棄するときは、専門業者にご依頼ください。焼却すると使用している樹脂から有毒ガスが発生するおそれがあります。
- この製品が不要になった場合は、有料で引取りもいたします。
- ◆この製品を譲渡する際は必ず、この取扱説明書も一緒にお渡しください。
- ◆ご不明点はお買い上げの販売店、当社営業担当、または問い合わせ窓口（下記記載）までお問い合わせください。

仕様

	天板	フレーム	配線トレー	配線カバー取付金具	配線カバー	配線カバーヒンジ	配線カバーキャップ
材質	パーティクルボード	スチール	スチール	スチール	アルミ押出材	PA6	ABS
表面処理	メラミン化粧板 / PVC エッジ	粉体塗装	粉体塗装	粉体塗装	アルマイト処理	-	-

サービス・保証について

保証期間は、JOIFA 顧客対応ガイドラインに基づき、通常の状態で使用された場合、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1. JOIFA 登録番号について

JOIFA 104

- この番号は、当社の JOIFA (社団法人日本オフィス家具協会) の登録番号です
- JOIFA は、オフィス家具を安心・安全に使用して頂けるよう、会員企業に JOIFA 番号を制定しています
- JOIFA 番号を表示する会員企業は、保証 / 回収 / 修理などの対応が可能です

2. 保証期間 (購入日より)

- 保証期間であっても次の場合は有料修理となります。
 - ①改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障および損傷
 - ②ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷

保証期間	部位等	例
1年	外観・表面仕上げ	塗装及び樹脂等の変・退色
2年	機構部・可動部	キャスター・アジャスター・上下機構・回転機構等の故障
3年	構造部材	脚部等の破損



アイリスチトセ株式会社

本部：兵庫県三田市テクノパーク 5-14 〒669-1339
 ☎ 079-560-0821 FAX 079-560-0825
 月曜日～金曜日（祝祭日・当社休業日を除く）9:30～17:00



フリーアドレスデスク

NFAM / NFAK / NFAJ

独立ユニット / 拡張ユニット 両面タイプ

取扱説明書

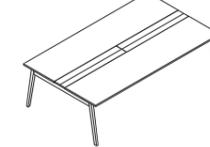
保管用

このたびはアイリスチトセ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。また、本書はお使いになる方がいつでも見ることができるよう大切に保管してください。

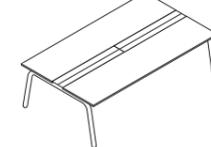
別紙【NFAK/NFAM シリーズ配線蓋 組立説明書】がございます。この説明書と一緒に読みになり大切に保管してください。

〈独立ユニット〉

・NFAK

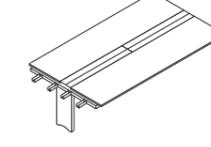


・NFAM

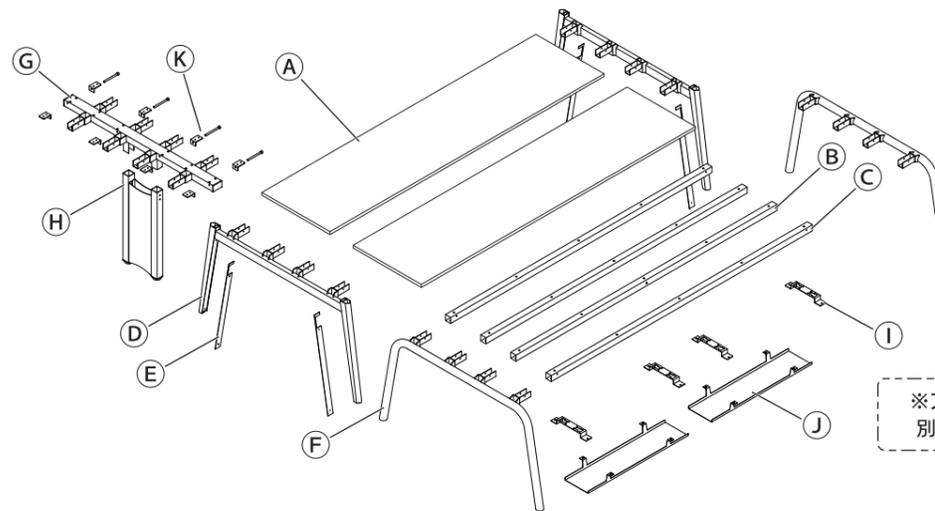


〈拡張ユニット〉

・NFAJ



パーツリスト (梱包別) 組み立てる前に、必要な部品がそろっていることをお確かめください。



※アルミ蓋の関連部材・構成は別紙 組立説明書を参照ください

① 天板 (片面タイプ共通)	② ビーム [内] (片面タイプ共通)	③ ビーム [外]
W展開あり ×1	W展開あり ×2	W展開あり ×2
	トラス小ねじ M6×55 ×12-20	
	キャップボルト M6×20 ×16	
	トラススタッピンねじ 6×20 ×4	
	三角穴あり	三角穴なし

サイド脚			中間脚	
④ NFAK 角脚	⑤ (角脚用) カラープレート	⑥ NFAM 丸脚	⑦ 貫	⑧ 脚部
D展開あり ×2	左右各2	D展開あり ×2	D展開あり ×2	配線隠し ×1
	六角穴付皿小ねじ M4 ×8		キャップボルト M6×20 ×4	
	L型レンチ ×1		トラス小ねじ M6×55 ×12	

⑨ 配線蓋取付金具	⑩ 配線トレー ※デスクWにより使用サイズが異なります		⑪ 天板連結セット (片面タイプ共通)	
×2	W850	W600	引付け金具	L型レンチ
トラス小ねじ M6×18 ×4	×1	×2	×4	L型レンチ ×1
	トラス小ねじ M6×18 ×4	トラス小ねじ M6×18 ×8	引付け受け金具 ×4	トラス小ねじ M6×15 ×1
				キャップボルト M8×95 ×16
				キャップボルト M8×95 ×4

※配線蓋関連部材は別紙に記載

W展開あり D展開あり …デスク幅 / 奥行ごとにサイズ展開がございます

組み立てかた

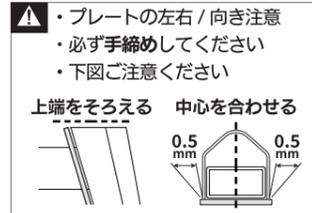
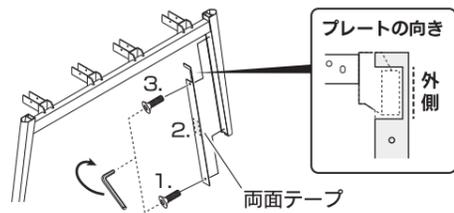
⚠ 組み立て時のご注意

- 必ず2人以上で作業してください。
- 部品は正確に取り付けてください。
- 設置場所の近くでの作業をおすすめします。
- 平らな場所で作業してください。
- 床や周囲のものに傷がつかないようにご注意ください。
- インパクトドライバーは使用しないでください。破損につながるおそれがあります。

1 本体組み立て前

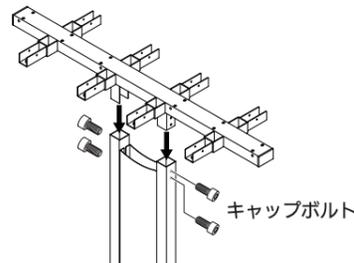
●NFAK(角脚)：角脚にカラープレートを取り付ける(同梱ねじ、Lレンチ使用)

- 角脚下側の取付穴に仮どめします。※プレートには左右があります
- プレート貼付の両面テープで、上側の穴位置を合わせながら角脚に貼り付けます。
- 上側の取付穴と1.の仮どめ箇所を固定してください



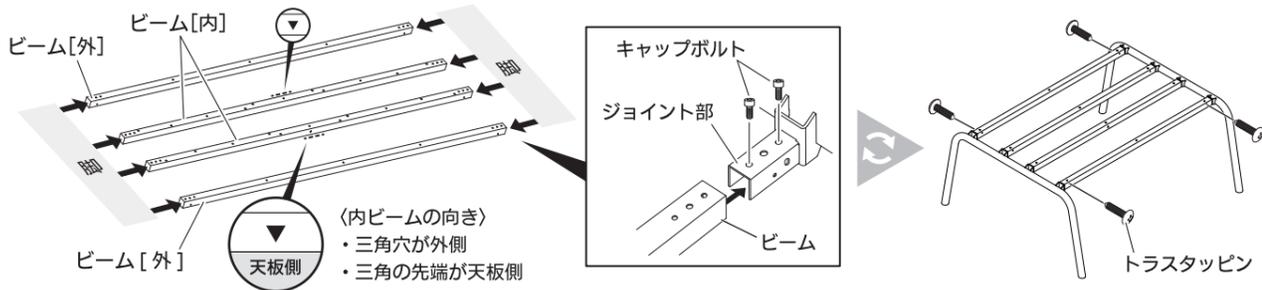
●NFAJ(拡張ユニット)：中間脚を組み立てる

同梱のキャップボルトで固定します。



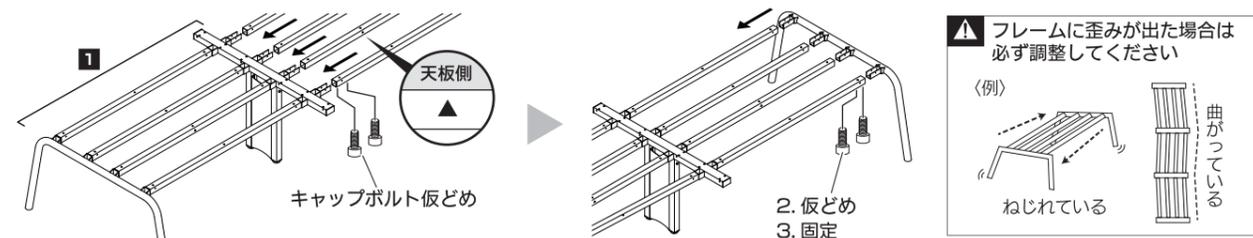
2 サイド脚/中間脚 - ビームの組み立て

- 上下逆さの状態を組み始めます。下図の配置・向きでビームを床に並べ、片方にサイド脚/もう片方にサイド脚(連結がない場合)または中間脚(連結がある場合)のジョイント部をさし込み、ビーム同梱のキャップボルトで全箇所を仮どめします。
- 組んだフレームを裏返して立てます。
- 連結がない場合はゆがみが無いか確認してから1.のキャップボルトをすべて固定し、最後にビーム[外]をトラスタッピンで固定します。



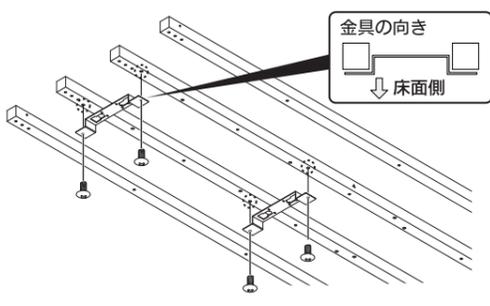
3 (連結がある場合)フレームの連結

- [2]の中間脚に各ビームをさし込み(向きは[2]参照)、ビーム同梱のキャップボルトで仮どめします。
- ビームのもう片側にサイド脚または中間脚(3連結の場合)をさし込んで仮どめします。3連結の場合は1.2.を繰り返してください。
- 全体のゆがみが無いか確認してからすべてのキャップボルトを固定し、最後にビーム[外]をトラスタッピンで固定します([2]3.参照)。



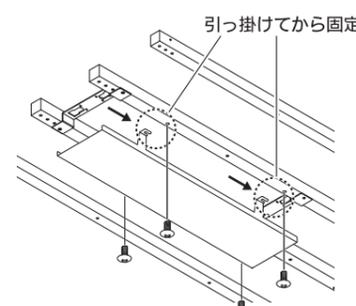
4 配線蓋取付金具・配線トレーの取り付け

- 配線蓋取付金具をビーム[内]にトラス小ねじで固定してください。
- 配線トレーをビーム[内]にトラス小ねじで固定してください。



金具取付数

W1000	2ヶ
W1200	2ヶ
W1400	2ヶ
W1500	2ヶ
W1600	4ヶ
W1800	4ヶ
W2000	4ヶ
W2200	4ヶ
W2400	4ヶ



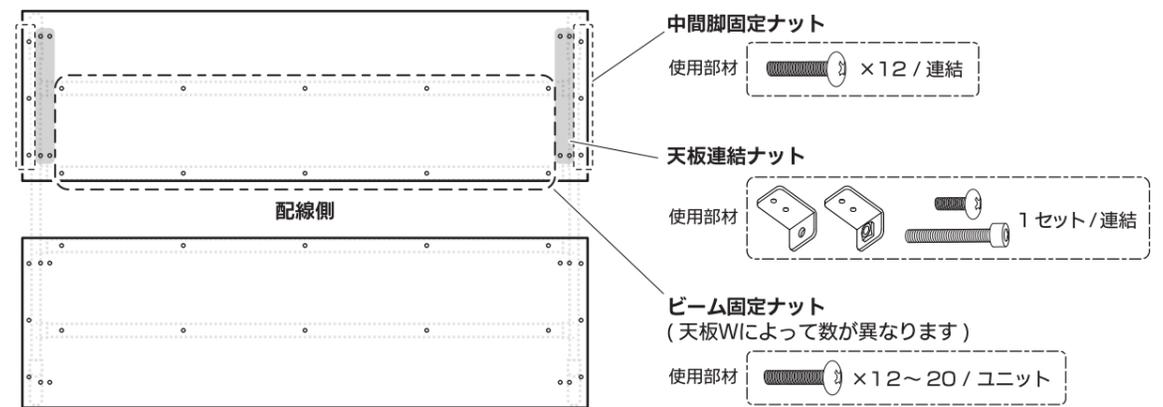
トレー取付数

W1000	[W850] × 1ヶ
W1200	[W850] × 1ヶ
W1400	[W600] × 2ヶ
W1500	[W600] × 2ヶ
W1600	[W600] × 2ヶ
W1800	[W600] × 2ヶ
W2000	[W850] × 2ヶ
W2200	[W850] × 2ヶ
W2400	[W850] × 2ヶ

5 天板の取り付け ※連結なし/ありの場合で工程が異なります

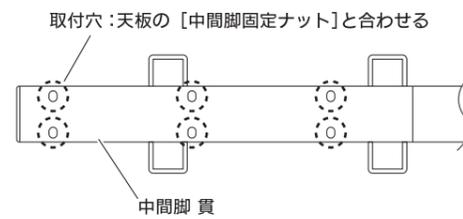
●連結なし

天板を下図の向きでフレームに置き、天板の[ビーム固定ナット]とビームの穴を合わせ、ビーム同梱のトラス小ねじで固定してください。



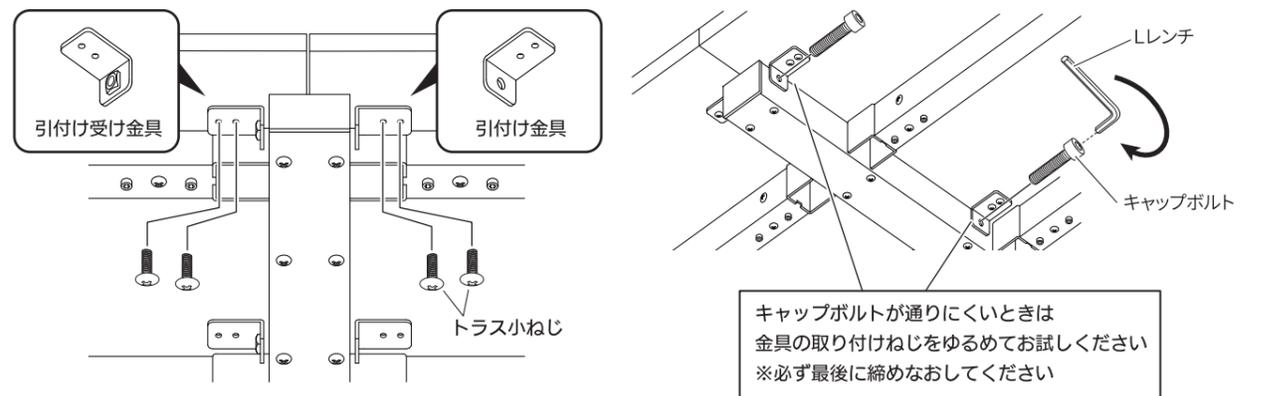
●連結あり

- 1枚目の天板を上図の向きでフレームに置き、中間脚の取付穴と[中間脚固定ナット]を中間脚同梱のトラス小ねじで仮どめします。※3連結の場合は中央の天板から取り付け、両サイドを同時に仮どめしてください。
- 2枚目、3枚目の天板も同様に中間脚を仮どめします。
- [ビーム固定ナット]とビームを、ビーム同梱のトラス小ねじで全て仮どめします。



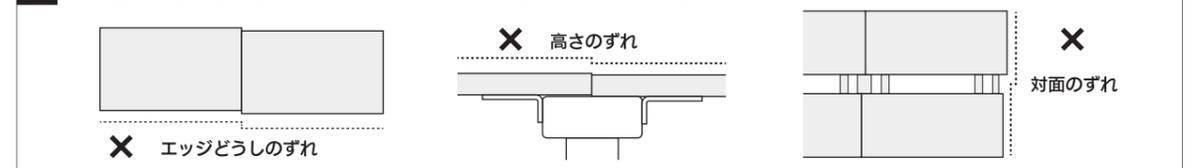
⚠ 3連結のときは、中央の天板から取り付けください
(2連結のときはどちらからでも差し支えありません)

4. 天板引付金具 / 天板引付受け金具を、同梱のトラス小ねじで天板に取り付けます。
5. 天板連結セット同梱のキャップボルトを[引付金具→中間脚→受け金具]の順に通し、天板どうしのすき間がなくなるまで同梱のLレンチで締め込みます。



6. 中間脚に仮どめしてある1.のトラス小ねじを全て固定し、ビーム固定の3.のトラス小ねじを全て固定してください。

⚠ 天板連結部を固定する前に、天板どうしがずれないように調整してください。



すべての天板の固定が完了したら
別紙【配線蓋 組立説明書】の工程に進んでください